

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2019年10月8日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	勝山市PTA連合会	代表者名	中村 啓一
担当者部署	平泉寺小学校	連絡先電話番号	0779-88-1204
担当者役職		担当者氏名	
		連絡先E-mail	
住所	911-0822 福井県勝山市平泉寺町平泉寺164-12		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	勝山市教育委員会	連絡先部署	学校教育課
担当者氏名		連絡先電話番号	0779-88-8112
		連絡先E-mail	

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	松田 孝
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	学習指導要領の改訂により来年度から実施されるプログラミング教育について分かりやすくご説明いただいた。国、文部科学省が推奨する方向や目指すべき方向について確認した
アドバイザーへの要望事項	なし

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年10月1日	14時00分	20時40分		400
3-2. 派遣場所	会場名	勝山市教育会館		最寄駅	勝山駅
	所在地	福井県勝山市元町			
	最寄駅からの交通手段	担当者による送迎			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	勝山市内各校PTA会長, 教員他	165 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	プログラミング教育について、国の施策としてどのような教育改革が行われようとしているのか、また取り組みを進めている自治体や学校の授業様子を詳細に知ることができた。21世紀を生きる子ども達に必須の資質・能力について、先進的な取り組みをしている事例を多数紹介(動画)していただいた。参加者は、めざすべき教育のモデルを共有しながら、プログラミング教育の推進の必要性を理解することができた。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	新しい時代に必要な教育の在り方について、保護者、教員がその目指す姿を共有し、プログラミング教育の必要性を真に理解すること。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	社会が大きな変革と遂げる中、その時代を創り、生きていく子ども達に必要な新しい「学び」の姿。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	時代の変化に即したプログラミング教育推進の必要性。子ども達の未来に責任を持つ教育実践の必要性。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 研修後の感想提出を依頼したところ、165名中152名から感想を得た。研修参加者の意識や理解の高まりを感じた。来年度に向けて具体的な内容について分析中。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	プログラミング教育推進のためのシステム構築や人材育成	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年10月8日  
派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	勝山市PTA連合会	代表者名	中村 啓一
担当者部署	平泉寺小学校	連絡先電話番号	0779-88-1204
担当者役職	事務局	担当者氏名	玉木由紀
住所	911-0822 福井県勝山市平泉寺町平泉寺164-12		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	勝山市教育委員会	連絡先部署	学校教育課
担当者氏名	安居幸恵	連絡先電話番号	0779-88-8112
		連絡先E-mail	

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	松田 孝
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	プログラミング教育の必須化に向け、行政が備えるべきことについて市当局の情報担当者に直接助言をいただいた。他の自治体の取り組み状況やそれに係る予算措置などふまえた具体的なアドバイスをいただいた。予算が限られた自治体向けの小金井モデルの提案や実証事業モデル校の取り組みなど
アドバイザーへの要望事項	なし

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年10月2日	21時00分	23時30分		150
3-2. 派遣場所	会場名	勝山市教育会館		最寄駅	勝山駅
	所在地	勝山市元町1-5-6			
	最寄駅からの交通手段	担当者による送迎			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市役所職員	5人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) 市当局の担当者と具体的な支援内容について助言いただく。人口3万に満たない本市の財源の範囲中でのICT環境整備について。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	2020年度からのプログラミング教育の必須化に向け、行政が備えておくべきこと。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	他の自治体や学校の先行的事例(総務省のモデル事業としてアドバイザーが取り組んでこられたクラウドコンピューティングシステム構築のための詳細なノウハウ)	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	低コストでのICT環境整備について(アドバイザーが小金井市立前原小学校で創りあげたMDMモデルなど、既に運用面で実績のある先行事例の共有)	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 市当局者、情報担当者への直接の助言が中心であるため、アンケートは未実施。助言いただいた内容をうけ次年度以降の予算措置について検討中。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	新しい時代の学びを支えるICT環境整備の実現とシステムの構築	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

